

# JR東海労ニュース

No. 929

2007年 4月 3日  
JR東海労働組合

**上位等級ほど高額のベア=昇格しなければ賃金格差は広がる一方だ！  
ベースアップは社員一律に配分せよ！**

会社は3月29日にJR東海ユニオン、国労などに「平成19年度賃金改訂」としたベースアップの配分についての回答を提示したようである。JR東海労とは配分交渉も行わないうちに、この回答をさも決定事項のごとく「勤労情報」として職場に張り出す会社の傲慢な態度に私たちは抗議する！

しかし問題はこれだけではなかった。「35オポイント600円」としたベースアップは私たちが要求する「組合員一律」ではなく、上位等級ほど高額になっている。

ここに会社のマヤカシが隠されているのである。職場には若くして主任や助役となった「大卒社員」が多くいるはずである。上位等級の社員は必ずしも高年齢ではないのである。そして高卒の若い社員は500円のベアしかなく、昇格しようにもS等級以上への昇格はそう簡単なものではない。この現実から今回の「賃金改訂」や「新人事・賃金制度」は一部の者のための制度ということが、より鮮明になった！ 昇格しなければ、どんどん賃金格差が広がることに怒りを持って職場から闘おう！

JR東海ユニオン幹部よ！ 私たちを「ちゃっかり妥結」と批判する前に、昨年よりも大幅に下がった昇給額について組合員に納得のいく説明をすべきではないか！

昨年よりも低い昇給額なのに？  
こんな「ベア配分」でもユニオン幹部絶賛！？  
**怒れ！ユニオン組合員！**